

第5回 平群町地域公共交通会議議事要旨

日 時 平成23年2月17日(木) 14時00分～16時00分

場 所 プリズムへぐり2階会議室

出席者 16名

配付資料 資料－1：前回会議の議事要旨

資料－2：前回会議における質疑対応表

資料－3：平群町地域公共交通総合連携計画(案)

資料－4：平群町コミュニティバス運行ルート比較表

○議事

・町コミュニティバスルート案について

佃委員 ダイヤの設定については、経費削減を重視するのではなく、安全運行が十分に可能なものにしていきたい。

事務局 了解。

吉岡委員 バスルートの設定において、利用人数は想定しているか。また、第1案、第2案で運行費はどのくらいか。

事務局 利用人数については、様々な利用促進策を実施することにより、4年間で現在よりも増加するとした目標利用者数を設定している。運行費については、H23年度に約3,500万円の予算計上をしている。(第1案、第2案とも同程度である)

吉岡委員 バスルート・ダイヤの設定においては、利用者の移動および利用時間を想定してダイヤ設定を行うことが重要である。

事務局 ダイヤについては、今後運行事業者にも確認を依頼し、最終的に運行可能なダイヤを設定する。その際に、交通結節点における乗換がスムーズとなるように、時刻調整も行う。

塚本委員 バス停が近接している箇所を統合することで運行時間を短縮すれば、第2案の利便性が向上すると思われる。

事務局 バス停の設定については、現在のバス停を維持することを前提として考えている。バス停の統廃合については、今後の検討課題とする。

・町コミュニティバスの休日運行について

下中議長 休日運行に関しては、できるだけたくさんの方が利用できる運行計画としてもらいたい。

事務局 休日運行に関しては、運行ルート、本数等を総合的に検討し、運行計画を策定する。また、バスだけではなくデマンドタクシー等の新たな手段の活用も検討していく。

・観光振興について

下中議長 様々なイベントを実施している近鉄電車など、交通事業者との協働により、イベントを開催するという取り組みも推進してもらいたい。

事務局 地域住民が一緒になって盛り上がることができるイベントの開催に向けて、関係者と協議していく。

以 上